



# 桃園



〒610-0343

京田辺市立桃園小学校

1月号

令和8年1月7日

京田辺市大住仲ノ谷12の1 TEL 0774-63-6335 FAX 0774-65-5391

ホームページ <https://www.kyotanabe.ed.jp/no3/touen-es/>

## 3学期もよろしくお願ひいたします

校長 萩野 綾

明けましておめでとうございます。

令和8年（2026年）がスタートし、本日、3学期の始業式を迎えました。久しぶりに子ども達の元気な顔を見ることができ、教職員一同、大変喜んでおります。

さて、今年の干支は、「午（うま）」です。午は、力強く前へ進む姿から、努力を続け、目標に向かって歩むことの大切さを表すといわれています。学校生活においても、子どもたちは日々の学習や集団活動を大切にしながら、少しずつ着実に力を伸ばしています。漢字や計算の練習に励んだり、友達と協力して課題に取り組んだりする学習面での努力はもちろん、当番や係活動、委員会活動などを通して自分の役割を果たすことにも熱心に取り組んでいます。

3学期は、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように最も短い学期ですが、一年間の学びを振り返り、これまで身に付けた力を確認し、次の学年へとつなぐ大切な期間です。子どもたち一人一人が、自分の目標に向かって最後まで懸命に取り組む姿を期待しています。

今学期も子どもたちが安心して学び、健やかに成長できるよう、教職員一同、教育活動に尽力してまいります。

保護者・地域の皆様におかれましても、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

書き初め展につきましては、本日 別紙にて案内をさく

ら連絡網にてお知らせしております。ご確認ください。

## 1月 行事予定

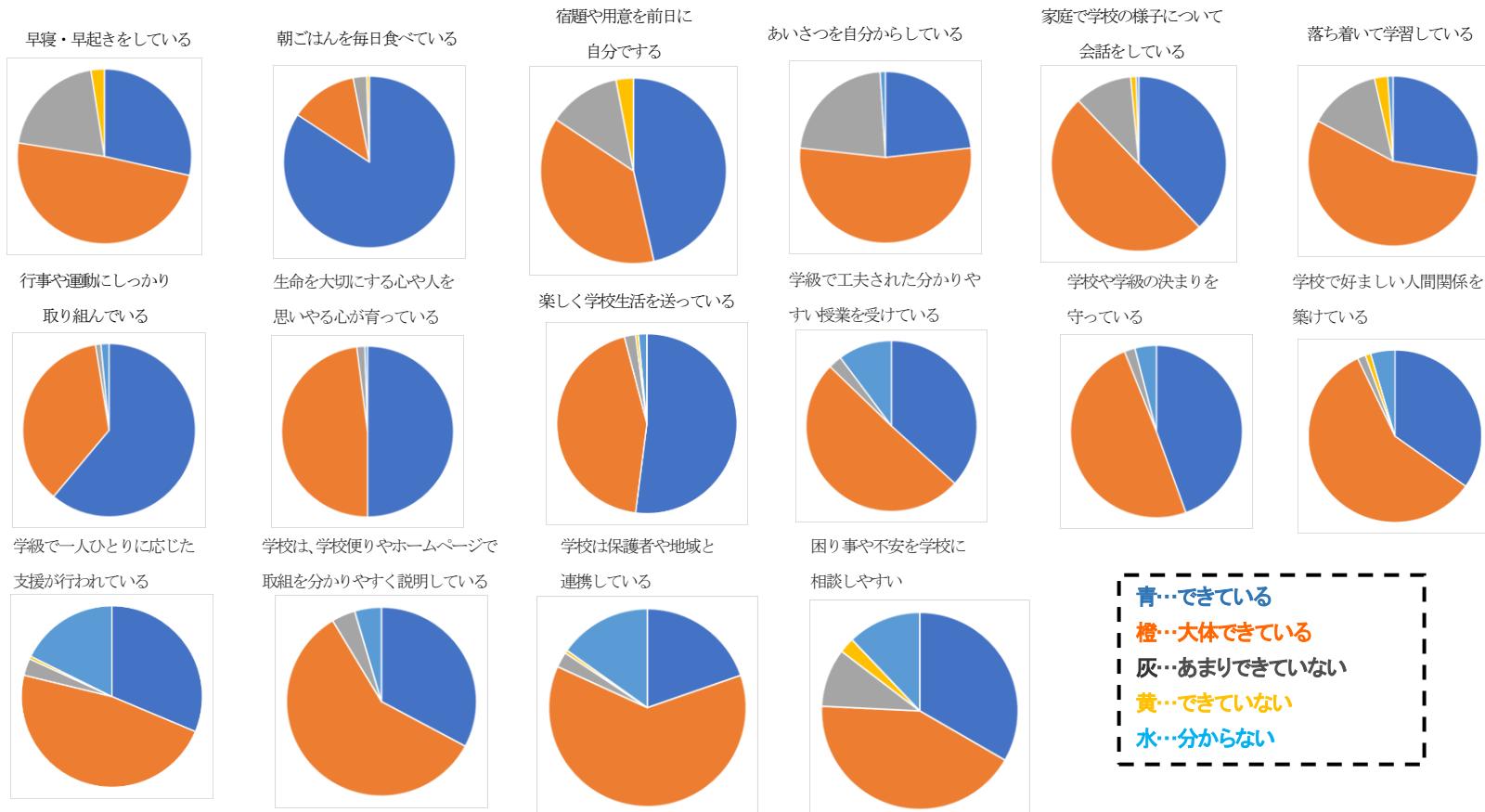
月	火	水	木	金	土	日
			1 元日	2	3	4
5 学校諸費振替日	6	7 始業式 短縮4校時	8 短縮5校時 給食開始 ※1年生短縮4校時 はかま作り（6年）② とんど③	9 短縮校時 二計測 (やまもも・1・2年)	10	11
		12時10分ごろ下校	1年…13時10分 ごろ下校 2~6年 13時55分ごろ下校	1年…13時55分 ごろ下校 2~6年 14時40分ごろ下校		
12 成人の日	13 教育相談 標準学力調査（国）② 委員会⑥ PTA次年度本部選出手会	14 標準学力調査（算）②	15 書き初め展 二計測（3・4年）	16 書き初め展 二計測（5・6年）	17	18
19 福祉体験学習（5年） ②~④	20 避難訓練② クラブ⑥	21	22 児童朝礼 避難訓練【予備日】 出前授業（6年）③	23 福祉体験学習（3年） ⑤⑥ PTA 次年度地域委員選出手会	24	25
26	27 教育相談 心の授業（6年）③④⑤ クラブ⑥	28	29 全校朝礼 大住こども園給食体験	30 校外学習（3年） 消防署見学	31 綴喜主張大会	

※現時点での予定です。変更になった場合は、本校HPやさくら連絡網にてご連絡いたします。



# 令和7年度桃園小学校 保護者アンケートについて

2学期末に実施しました保護者アンケートの結果をまとめました。本校の教育活動や児童の生活・学習の様子について、198名の方から貴重なご意見・ご回答をいただきありがとうございました。以下に、今回のアンケートから見られた主な傾向と特徴をお伝えいたします。



全体的なグラフの傾向としては、昨年度と同じような傾向を示しています。

## ① 生活習慣・基本的な生活リズムは全体的に良好

多くの学年で、早寝早起き・朝食の習慣・挨拶や学校での生活態度などについて「できている」「大体できている」という回答が多数を占めていました。ご家庭での継続的なご指導の賜物であり、子どもたちの基本的な生活習慣が概ね確立していることがうかがえます。

## ② 学習への取り組みは概ね良好だが、学年差も見られる

宿題・学習準備・落ち着いて学習する姿勢については、肯定的な回答が多い一方で、低学年では「気が散りやすい」「学習への集中が安定しない」、中～高学年では「家庭学習を自分で進める力に差がある」といった傾向も見られました。

また、授業につきましては「分かりやすい」「工夫されている」という声が多数あり、本校の授業改善の取り組みに対する評価も多くいただきました。

## ③ 友人関係や学校生活は概ね良好

ほとんどの保護者の方が、「楽しく学校生活を送っている」「友達との関係がよい」と回答されており、学校での人間関係が比較的安定している様子がうかがえます。

その一方で、「特定の場面での不安」「相談方法が分かりにくい」という一部の声も寄せられており、学校としてさらなる情報共有や支援体制の明確化が必要であると感じております。

## ④ タブレット・スマートフォンの利用に関する不安が非常に多い

今回のアンケートで最も多かったご意見が、「タブレット・スマートフォンの利用時間・内容・依存傾向への不安」です。多かった声は「つい長時間見続けてしまう」「時間のコントロールが難しい」「視力低下が心配」「SNSトラブルや見えないやり取りが不安」「動画やゲームばかりになってしまう」などが、学年を問わず繰り返し寄せられました。

ご家庭でルールを設けていても守りづらい、という声も非常に多く、学校・家庭が協力してデジタル機器との適切な距離感を育てていく必要性が強く示されています。今後も、道徳や総合的な学習の時間を中心に指導・啓発を行っていきたいと思います。

### スマートフォン、タブレット端末等でのSNSやゲームの利用について不安を感じる



■ほとんど感じない ■あまり感じない ■少し感じる  
■とても感じる ■利用していない

### お子様がスマートフォン、タブレット端末等をどのように使っているか把握している



■している ■ある程度している ■あまりしていない  
■ほとんどしていない ■使っていない

また、自由記述でも学校へのご意見・改善要望も数件ですがいただきました。いただいたご意見は、今後の改善に向けて真摯に検討してまいります。全体として、児童の生活習慣・学校生活・学習への姿勢は概ね良好であり、学校の教育活動にも一定の評価をいただきました。一方で、タブレットやスマートフォンの利用に関する不安が非常に多く寄せられ、学校としての指導や家庭との協力体制の強化が求められています。これらの声を今後の学校づくりに生かしてまいります。今後ともご協力よろしくお願ひいたします。